

滝高フロンティアサイエンス通信

H28.4.15 SSH・理数科

第 2 号 ①

第1回理数科集会が開かれました (4月15日)

毎年恒例で行われている「理数科集会」は理数科の1, 2, 3年生が集まり、理数科の目標やSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の活動の意義などを確認し、学年間の交流を行うものです。

今年の第1回理数科集会では、まず理数科長の菊池先生から、理数科集会の目的やSSHの年間の活動の説明と共に、理数科が学校全体のムードメーカーとしてさまざまな分野で引っ張って欲しいというメッセージを頂きました。その後各学年の代表から、決意表明をしてもらいましたが、中でも3年生の木山さんからは1, 2年生への心のこもったアドバイスと共に自分たち3年生が行事や進路においても全力で頑張りたいという力強い言葉が聞けました。続いて卒業した理数科の先輩からメールで頂いたメッセージが披露され、大学生活の様子や勉強のアドバイス、そして高校時代のSSHの活動を通して得たことが大学で役に立っていることなどが紹介されました。

後半は、1,2,3年生が混合した11のグループに分かれ、お互いに交流する時間を持ちました。自己紹介の後、先輩達から課題をため込まないことや復習が大事といった学習に関することや、行事ごとなどはとにかく早めに動くこと、進路が決まらない人はとにかく勉強しておくことなど実体験に基づくアドバイスがなされ、1年生は真剣な表情で聞いていました。



理数科 1,2,3 年生が集合



3年生の決意表明



グループワークの様子①



グループワークの様子②